水を語る会

会 報 第26号

平成27年11月7日
水 を 語 る 会
会長　眞柄　泰基

現在の会員数　一般会員150名　団体会員7団体　協力会員7名　（平成27年6月現在）

年次定例総会の報告

平成27年7月11日に「水を語る会」年次定例総会が開催された。定例総会には120名の会員が参加し、平成26年度事業報告・収支決算、平成27年度事業計画・収支予算、役員の改選が上程され、原案のとおり承認された。

総会特別講演の報告

日時：平成２７年７月１１日(土)14時30分～
場所：日本水道協会 会議室
講演：「岐路に立つ水道事業
　　～安定した水道経営を目指して～」
講師：元東京都公営企業管理者、日本水道協会顧問
　　赤川　正和 氏

講演では赤川講師(本会副会長)より、東京都水道局に入局された昭和３５年からの東京水道の足跡を豊富な経験談を交えながら紹介された。昭和５０年に実施された２．６倍の料金値上げに象徴されるように、第一次オイルショック、狂乱物価のなか、水道経営が疲弊するまで料金値上げを出来なかった当時から、早め早めの料金改定、企業努力を重ねた結果、今日の東京水道があると指摘。経営状況を判断する簡単な経営分析の手法として自己資本比率、流動比率、料金収入に占める元利償還比率の３つが重要であると昭和４９年と直近の具体的な数字を示した。

事故時の対応のあり方では、「水道事業は毎日が危機管理」、「スピード、逃げない、相手の話をよく聞くこと」と自身の経験談を披露。さらに管理職の心構えとして、①物事を肯定してかかる、②向上心、③価値観、④謙虚、⑤感動、⑥健康が「幹部職員の６つのＫ」として必要とアドバイスされた。最後に「楽しむ境地で仕事ができれば良い。明日は明るい日でありたい。」と締めくくられた。

定例幹事会の報告

日時：平成27年7月11日(土)12時～13時
場所：日本水道会館会議室
議題:総会準備、今後の講師の検討、講演会のネット中継、オンラインコミュニティ他

編集後記

水を語る会・会員集会の動画配信を行っております。ご視聴される方は、下記の実施要領を基に、動画配信をお楽しみ下さい。

（１）　水を語る会のWebsiteを立ち上げて下さい。
　　(URL: http://mizuwokatarukai.org /)
（２）　Websiteのトップページの黒塗り部内をクイックして下さい。(当日、水の写真の部分が黒塗り部に切り替わります。)
（３）　パスワードを入力して下さい。(パスワードは、講演会の案内メールに記載されております。)
（４）　Webブラウザが立ち上がり、UstreamのWebsiteが立ち上がります。
（５）　再度、パスワードを入力して下さい。
（６）　ライブ配信画面に切り替わります。

※注１）動画配信は中継のみで、後日ご視聴頂くことはできませんので、予めご了承下さい。
※注２）パスワードを幾度か要求されると思います。その度に、同じパスワードをご入力下さい。

新規入会をご希望の方は、事務局までご一報ください。
詳しくはホームページをご覧ください。
→ http://mizuwokatarukai.org /

以　上